

きんだいけんちく

近代建築

メリヤス会館

(大阪輸出莫大小工業組合)

おおさかゆしゆつめりやすこうぎようくみあい

(所在地)

福島三丁目一―三九



せつけい

● 設計者 宗兵蔵建築事務所（不詳の説あり）

せこう

● 施工者 大阪橋本組（不詳の説あり）

しゅんこう

● 竣工年 一期・昭和四年（一九二九） 西側

二期・昭和十二年（一九三七）

シンプルな半円アーチ窓の繰り返しが美しい。

しんしゅくじな

伸縮自在なメリヤスが莫大にも小にもなる意味から莫

大小（メリヤス）。福島界限には小さなメリヤス業者が集

かいわい

まっております、昭和元年に製品の輸出手続を行う組合を創立。

ゆしゅつてつづき

三年後にその事務所としてこのビルが完成した。細部の

きょぶ

そうしよく

装飾はルネサンス様式、採光を重視し、内部は廊下の片側

さいけいりやう

に窓、反対側に部屋が並ぶ平面構成は学校建築に似ている。

何度も増築を重ねたので、行き着けない階段があったりし

て、内部はまるで迷路のようになっている。

めいろ